

1 H I V検査-あなたの病院は？

2 千葉県血清検査研究班

3  
4 ○小鮎哲也(社会保険船橋中央病院) 吉本晋作(順  
5 天堂大学医学部付属順天堂浦安病院) 栗井康伸(船  
6 橋市立医療センター) 森川一裕(千葉県立東金病院)  
7 河原進(国保松戸市立病院) 村澤利延(千葉市立海  
8 浜病院) 山本はるな(千葉大学医学部付属病院) 森  
9 谷信行(J F E健康保険組合川鉄千葉病院)

10  
11 【はじめに】H I V検査は感染症検査の一項目とし  
12 て、各病院で広く行われ、最近では、第4世代検査  
13 試薬も販売されるなど、感度や特異性の向上に寄与  
14 している。しかし、スクリーニング検査陽性時は、  
15 偽陽性の鑑別も含め、確認試験を行っている施設が  
16 ほとんどであり、その内容や判定、結果報告に至る  
17 まで、各病院様々である。

18 また業務の一環として、検査技師が採血業務に携わ  
19 る事の多い現在では、針刺し受傷事故の職業感染対  
20 策も重要である。感染拡大防止の為、予防内服など  
21 の措置もとられる事があるが、時間制約のある場合  
22 など、他病院の検査体制も興味深いのではと思われ  
23 る。

24 今回、千葉県血清検査研究班班員の8施設にH I V  
25 検査の現状について、アンケートを行った。

26 班員8施設の病床数は、80~835床であり、その内  
27 訳は公的病院4、大学病院2、民間病院2である。

28 【アンケート内容】H I V検査のスクリーニング法、  
29 確認試験の方法、検査同意の確認法、結果報告様式、  
30 時間外検査法、針刺し事故時のH I V検査体制及び  
31 感染対策マニュアルの内容、抗H I V薬の備蓄の有  
32 無等が主である。

33 【まとめ】これらのアンケート内容を8施設で比較  
34 した。各施設苦慮している点や問題点もあり、測定  
35 法やその導入の根拠など他施設の今後の参考になれ  
36 ばと考える。